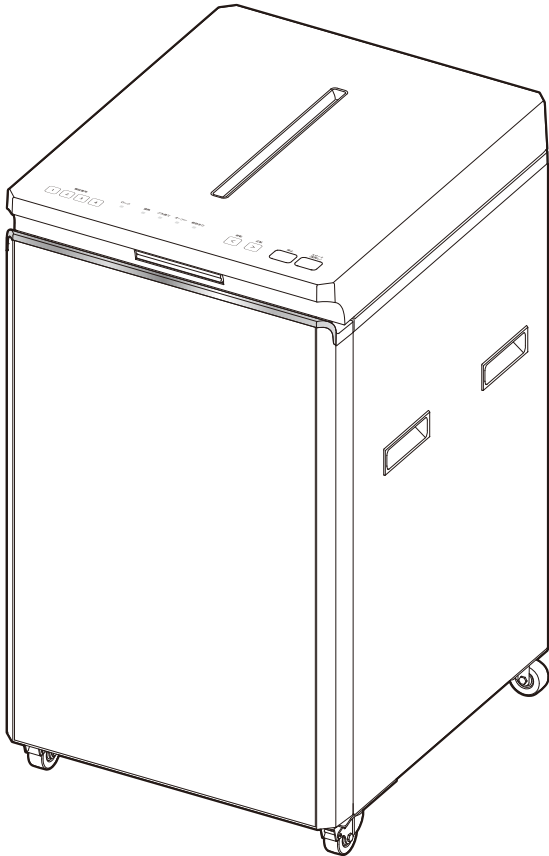


取扱説明書(WEB)

A3 オートフィードシュレッダー

型番:AF350C-A3[室内用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 室内以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

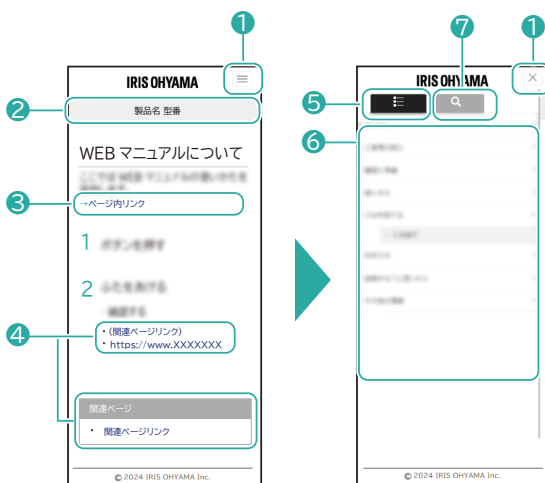
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意	7
使用上の注意	10
確認と準備	12
各部の名称	12
操作パネル	14
設置	15
ダストボックスの準備	16
細断する	18
暗証ロック機能	22
細断が途中で止まったら	24
細断くずを捨てる	28
お手入れ	29
お手入れの時期・方法	29
本体のお手入れと保管	30
紙送りローラー・紙感知センサー	31
カッター	33
こんなときは	34
故障かな?と思ったら	34
別売品・消耗品について	38

その他の情報.....	39
廃棄について.....	39
仕様.....	40
保証とアフターサービス.....	41
保証規定.....	42
お問い合わせ.....	43

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
---	---	---



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">電源プラグのほこりは乾いた布で定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードを傷付けない持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P43 ( 電話をかける) へお問い合わせください。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 ・交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P43 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) 引火して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けが・重大事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所に置かない 転倒・落下して、けが・物品の破損の原因になります。 ・上に乗ったり、物を置いたりしない けが・物品の破損の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・投入口や排出口に物や手を入れない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・髪の毛を投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
  	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない ・ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない ・社員証など首にかけているものを投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・細断部に触れない けがの原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切(○)にし、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>[異常の例]</p> <ul style="list-style-type: none"> - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 触れるとピリピリ電気を感じる <p>➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P43(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。</p>
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
 <p>注意</p> <p>誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。</p>	
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ シュレッダー以外の用途に使用しない 異常動作・火災の原因になります。 ・ 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない ・ ほこり、粉じんの多い場所では使用しない 過熱して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動するときはダストボックスが外れないように注意する けがの原因になります。

使用上の注意

- ・ 最大細断枚数・定格細断枚数・最大給紙枚数内で使用してください。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	18枚 以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	15枚 以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4/A3 コピー用紙(64g/m ²)	13枚 以内
自動細断できる紙の枚数 (最大給紙枚数)	A4/A3 コピー用紙(64g/m ²)	350枚 以内

- ・ 次のようなことはしないでください。
 - 本製品以外のダストボックスを使用する
 - 必要以上に逆転させる
 故障の原因になります。
- ・ 手動細断の場合は、ステープラー(ホチキス)の針を 11 号まで細断可能です。
- ・ 次のような物はいれしないでください。
 - フィルム・OHP シート・ポリ袋・その他のビニール類など
 - CD・DVD・その他のディスクや磁気カード・IC カードなど
 - 送り状・封筒・ふせん・その他の粘着テープやシール類など
 - カーボン紙・感熱紙・タック紙・新聞紙・雑誌類など
 - 複数に折った紙・リングで綴じられている紙・湿った紙・ラミネートされたものなど
 故障の原因になります。
- ・ 細断の途中で止まったまま放置しないでください。
故障の原因になります。
- ・ 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
性能の低下や故障の原因になります。
- ・ 使用中、本体が温かくなりますが、異常ではありません。
すぐに使用しない場合は、電源スイッチを切(O)にしてください。
- ・ キャスターで段差を乗り越えないでください。
キャスターの破損の原因になります。段差のあるところは、必ず二人以上で持ち上げて移動してください。
- ・ 台所など、湿気や油煙の多い場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- ・ 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

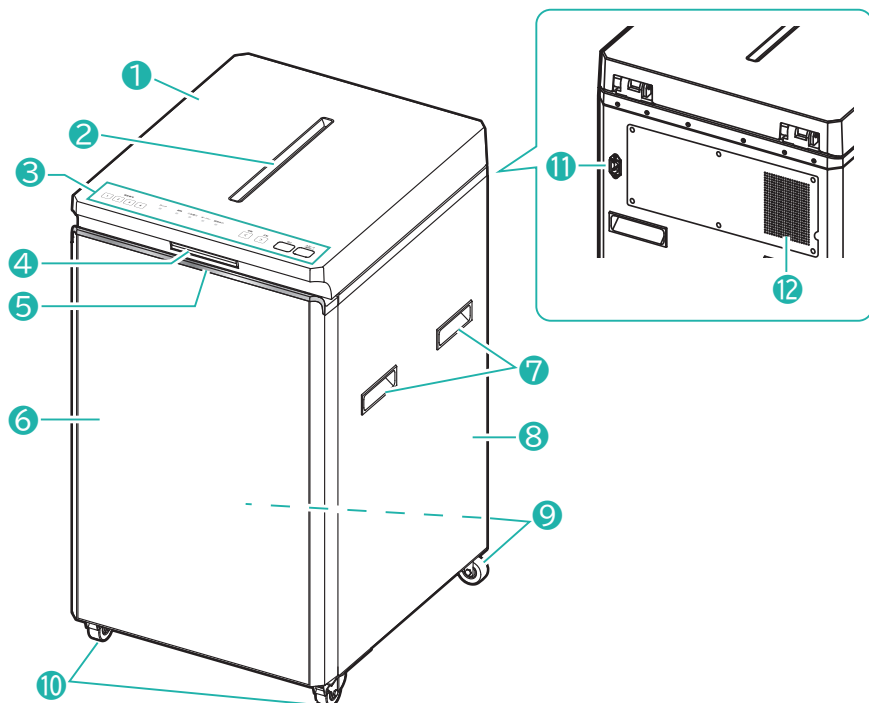
モーターの保護装置について

- ・ 過負荷をかけた長時間使用などにより、モーターに負荷がかかって異常に温度が上昇すると、過熱ランプが点灯して細断を中断します。
保護装置がはたらいたときは、電源スイッチを切(○)にして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで約1時間待ってから使用してください。

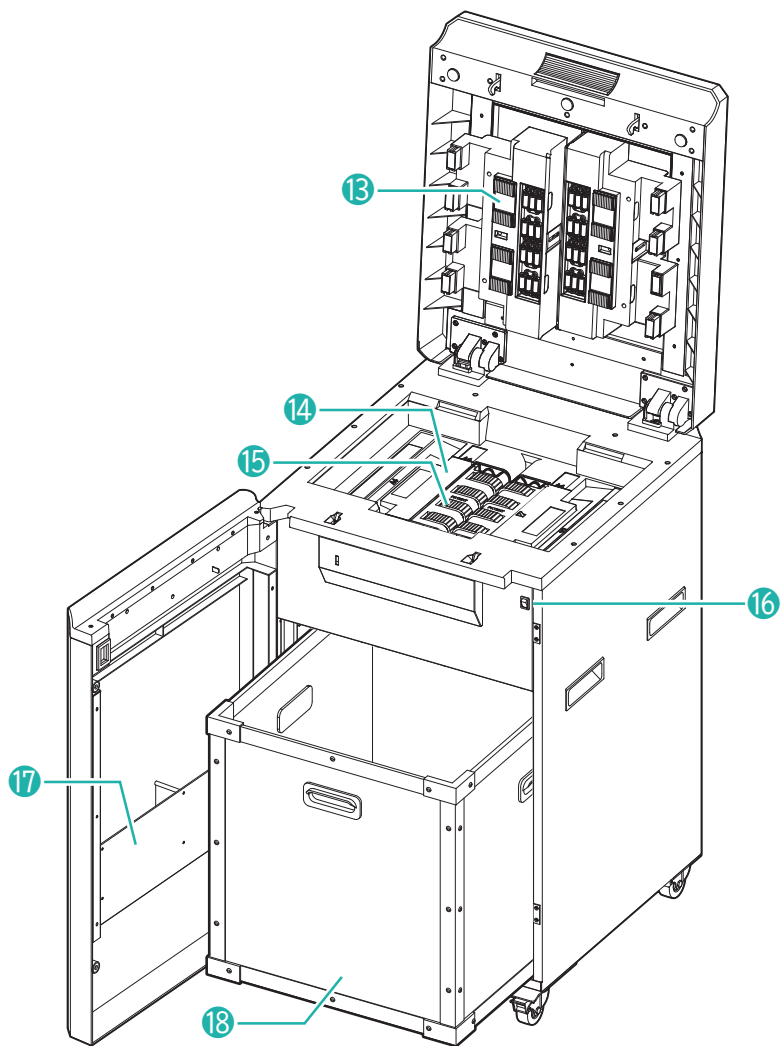
- ・ 本製品は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

確認と準備

各部の名称



- ① 上部ふた
- ② 手動細断用投入口
- ③ 操作パネル
- ④ 上部ふた取っ手
- ⑤ 細断ランプ
- ⑥ 前ドア
- ⑦ 取っ手(左右・背面)
- ⑧ 本体
- ⑨ ロックなしキャスター(後ろ側 2 か所)
- ⑩ ロック付きキャスター(前側 2 か所)
- ⑪ 電源コネクタ
- ⑫ 通気口

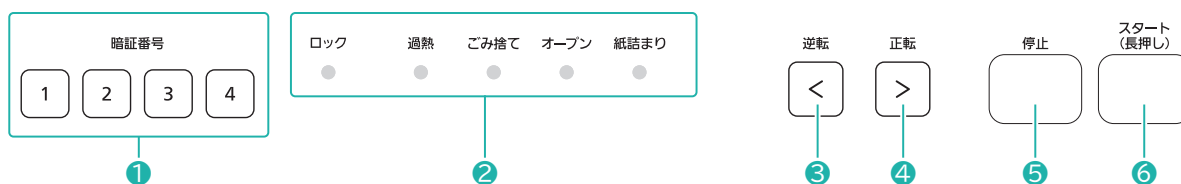


- ⑬ 紙押さえローラー
- ⑭ 自動細断用トレイ
- ⑮ 紙送りローラー
- ⑯ 電源スイッチ
- ⑰ 内ポケット
- ⑱ ダストボックス(取っ手 4 か所)

関連ページ

- ・ [操作パネル P14](#)

操作パネル



① 暗証番号ボタン

4桁のパスワードを入力し、上部ふたをロックすることができます。

② 状態お知らせランプ

ランプが点灯してお知らせします。

ロック	上部ふたがロックされている
過熱	過負荷をかけた長時間の使用などにより、モーターの保護装置がはたらいで細断を停止している
ごみ捨て	ダストボックスの細断くずが満杯になっている
オープン	細断中に上部ふたや前ドアを開けた
紙詰まり	適正細断枚数以上の紙を細断しようとしている 紙詰まりが発生している

③ 逆転ボタン

④ 正転ボタン

紙の投入に関わらず、ボタンを押している間だけカッターが逆転・正転します。

紙が詰まったときなどに使用します。

※逆転ボタン・正転ボタンを交互に押すときは、連続で押さずに約2秒の間を置いてから押してください。

連続で押すと、モーター保護のため、動作するまで時間がかかります。

⑤ 停止ボタン

押すと細断が停止します。

⑥ スタートボタン

長押しすると電源が入り、オートクリーニング(数秒)の後、細断可能な状態になります。

紙がセットされている場合は、細断が開始されます。

※電源を切るときは、電源スイッチを切(O)にしてください。

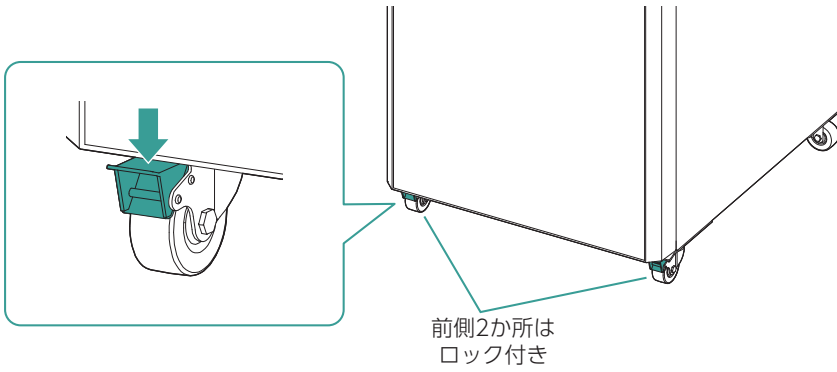
関連ページ

- ・ [各部の名称 P12](#)

設置

水平で安定した場所に設置する

設置場所が決まったら、動かないようにキャスター前側 2 か所をロックしてください。



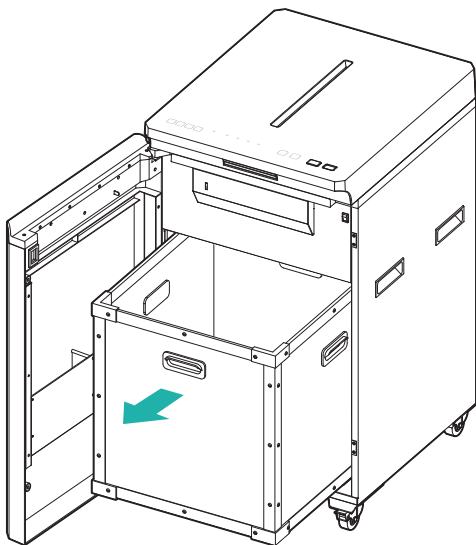
ダストボックスの準備

- ・使用する前に、ダストボックスにごみ袋を取り付けてください。
推奨ごみ袋サイズ:100L(100×100cm)

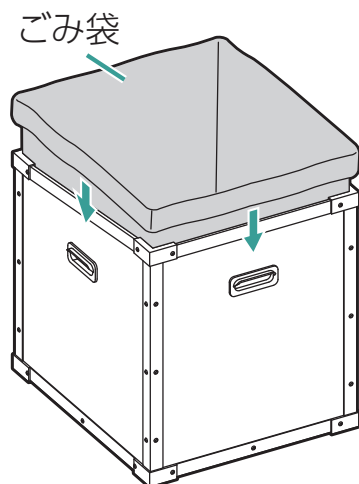


ごみ袋を取り付けるときは、必ず電源スイッチを切(O)にしてください。

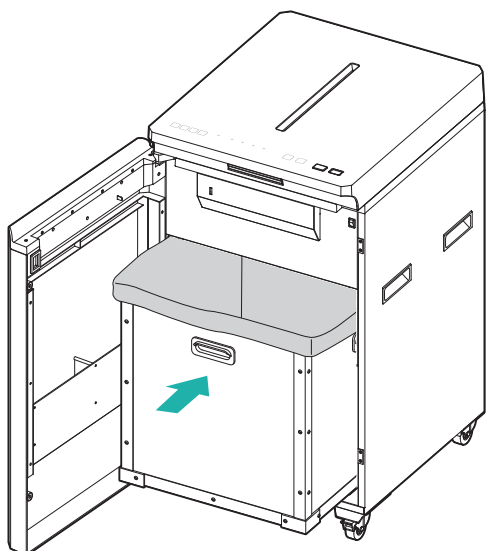
1 前ドアを開け、ダストボックスを取り出す



2 ごみ袋を取り付ける

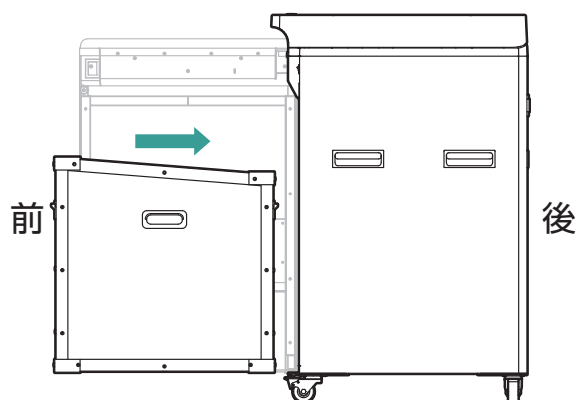


ダストボックスを本体にセットし、前ドアを閉める



3

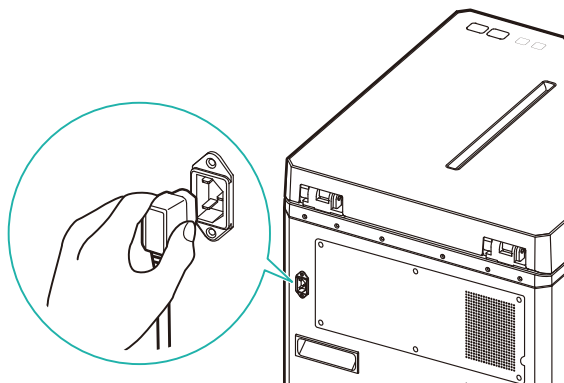
- ダストボックスは、ふちの高い面が前側になるようにセットしてください。
※必ずダストボックスの向きをよく確かめてからセットしてください。
誤った向きでセットした場合、製品の故障の原因となります。



細断する

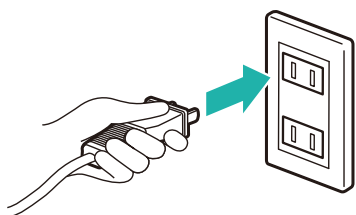
電源コードの本体差し込みプラグを、本体背面の電源コネクタに差し込む

1



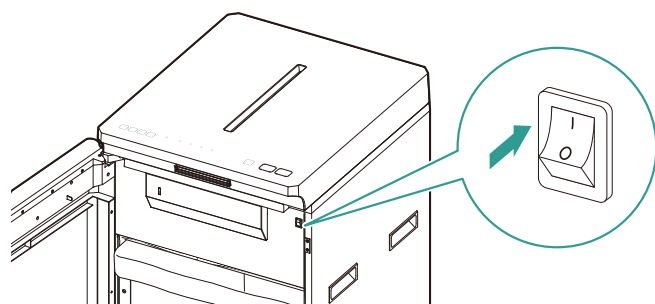
電源プラグをコンセントに差し込む

2



電源スイッチを入(I)にする

3

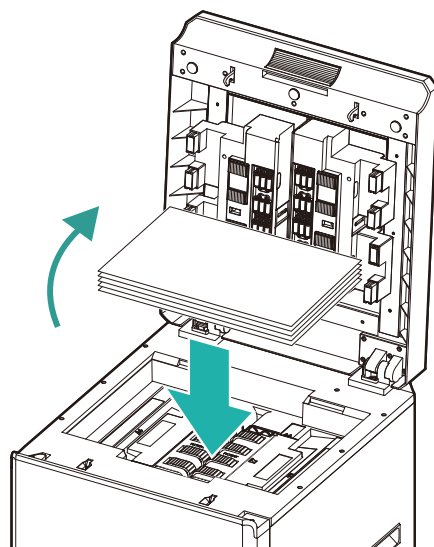


細断する

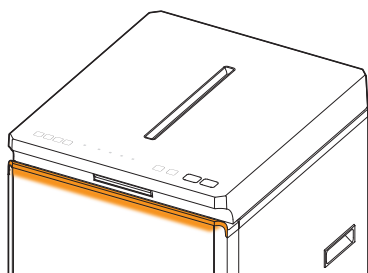
— 自動細断

紙をセットし、 を長押しする

上部ふた取っ手を押して上部ふたを開け、細断する紙を重ねてセットし、上部ふたを閉めてください。



- 細断中は細断ランプが「オレンジ色」に点灯します。



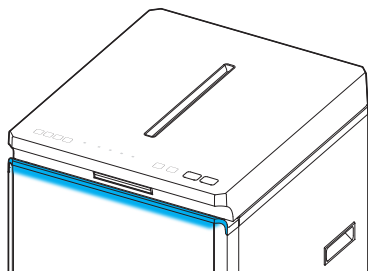
— 手動細断

スタート
(長押し)

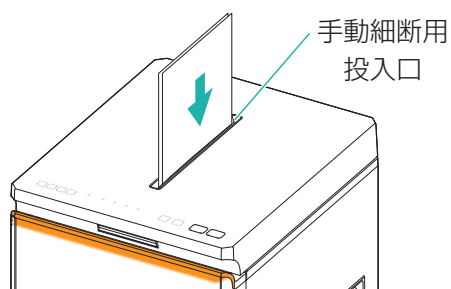


を長押しし、紙を入れる

- 細断ランプが「青色」に点灯します。



- 手動細断投入口の中央に、紙を上から真っすぐに入れてください。
- 細断中は細断ランプが「オレンジ色」に点灯します。



5 細断が終了すると、カッターの回転が自動的に停止します

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	18枚 以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	15枚 以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4/A3 コピー用紙(64g/m ²)	13枚 以内
自動細断できる紙の枚数 (最大給紙枚数)	A4/A3 コピー用紙(64g/m ²)	350枚 以内

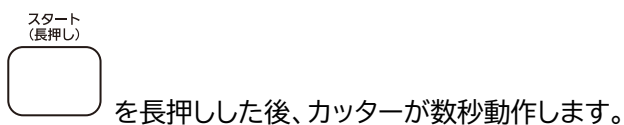
紙の細断能力は、紙質・湿度・周波数(50Hz/60Hz)などにより変わります。

自動

- 自動細断できるのは紙のみです。
- 自動細断できる紙のサイズは、A3・A4・A5・B5 です。
- サイズの異なる紙が混じっているときは、自動細断はしないでください。

	<ul style="list-style-type: none"> • 自動細断中は、同時に手動細断を行わないでください。紙詰まりの原因になります。 • 自動細断時は、コピー用紙のみセットしてください。厚みの異なる紙(はがきなど)や折り曲げた紙は紙詰まりの原因になります。 • クリップ・ピン・ステープラー(ホチキス)の針などを付けたまま細断しないでください。
手動	<ul style="list-style-type: none"> • 紙を斜めに投入すると、紙詰まりなどのトラブルの原因になります。必ず真っすぐに投入するように注意してください。 • 連続投入を避け、確実に細断しきってから次の紙を投入してください。 • 投入口中央の紙感知センサーを通らないと、細断は始まりません。 • コピー用紙以外(名刺、厚紙、はがきなど)は1枚ずつ手動細断で細断してください。 • クリップ・ピンなどを付けたまま細断しないでください。 • ステープラー(ホチキス)は11号針まで細断可能です。ただし、とじる箇所が多かったり、とじ方が悪かったりした場合は細断できないことがあります。 • 11枚以上とじられているものは細断しないでください。(10枚までは細断可能)

— オートクリーニング



— オートオフ機能

4 時間動作しないと、電源が切れます。

関連ページ

- [細断が途中で止まったら P24](#)
- [細断くずを捨てる P28](#)

暗証ロック機能

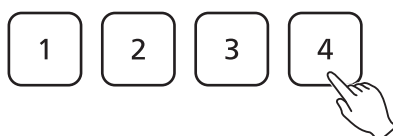
自動細断時に上部ふたをロックする機能です。

任意のパスワード(4桁)を入力し、上部ふたをロックすることができます。

■ロックのしかた

自動細断中に4桁のパスワードを入力する

暗証番号



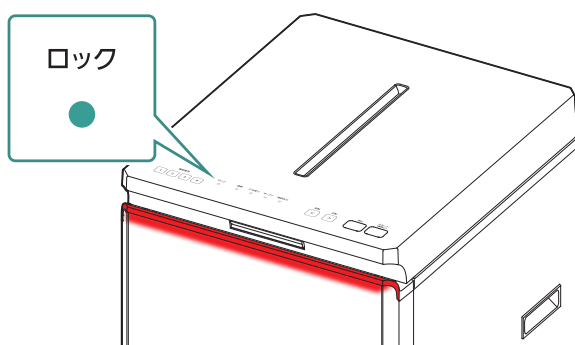
1

- 入力は8秒以内で行ってください。時間をオーバーすると、ロックランプが3回点滅し、入力のリセットされます。その場合は、再度パスワードを入力してください。
- ※最初の数秒間は、オートクリーニング機能がはたらくため、パスワード入力できません。

上部ふたがロックされます

- ロック中は、ロックランプが「緑色」、細断ランプが「赤色」に点灯します。
- ロック中にエラーが生じたときは、ロックランプは「緑色」点灯のまま、各状況のランプ(加熱・ごみ捨て・オープン・紙詰まり)が「赤色」に点灯し、細断ランプが「赤く」点滅します。

2

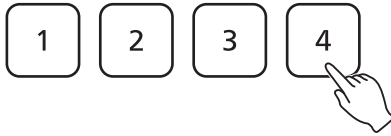


■ ロックの解除のしかた

【自動細断中の場合】

設定した 4 桁のパスワードを入力する

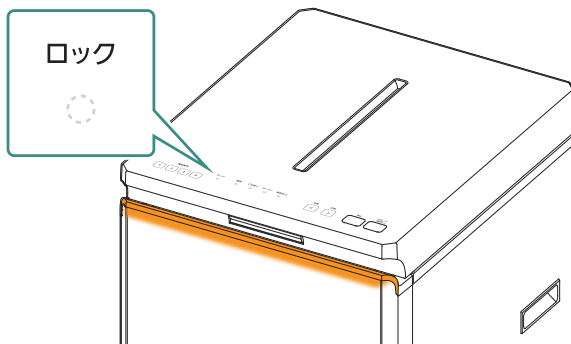
暗証番号



1

- 入力は 8 秒以内で行ってください。
時間をオーバーすると、ロックランプが 3 回点滅し、入力のリセットされます。その場合は、再度パスワードを入力してください。
- 間違ったパスワードを入力すると、ロックランプが 3 回点滅します。

ロックランプが消灯、細断ランプが「オレンジ色」に点灯し、上部ふたのロックが解除されます



2

- 電源スイッチを切ってもロックは解除されません。
- 紙詰まりランプが点灯した場合は、点灯してから 20 分経過すると自動で解除されますが、パスワードを入力してロック解除することもできます。
- 過熱ランプが点灯している間は、ロックは自動で解除されません。パスワードを入力してロック解除してください。

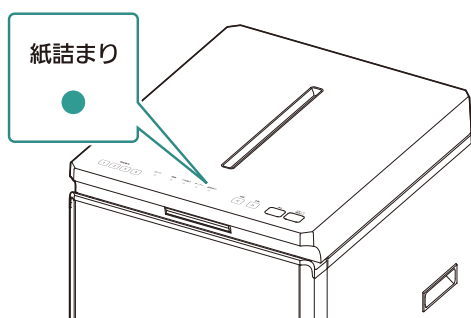
※自動細断が終了すると、ロックは自動で解除されます。

細断が途中で止まったら

— オートリバース機能について

一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れると、自動的にカッターが逆転して停止します。
そのようなときは紙の枚数を減らして、投入し直してください。

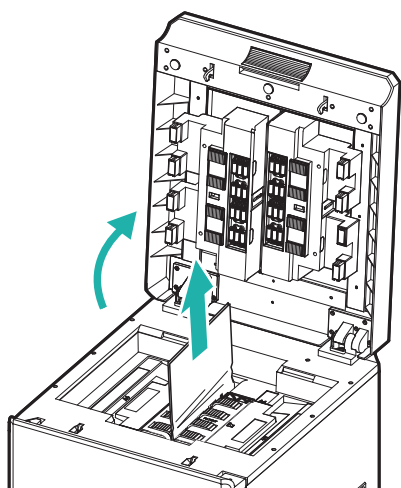
— 紙詰まりランプが「赤色」に点灯・細断ランプが「赤色」に点滅し、ピーッ♪と音が3回鳴って停止した紙が詰まり、オートリバース機能がはたらいて自動で停止しています。



紙詰まりを解消してから、再度細断してください。

■ 自動細断の場合

電源スイッチを切(○)にし、上部ふたを開けて細断前の紙と紙送りローラー付近に残った紙を取り除く




紙送りローラー付近に紙が残っていないことを確認する

2

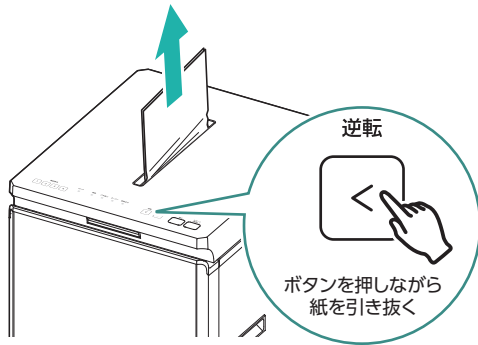
確認後、 を長押しして細断くずを排出してください。

■手動細断の場合

詰まった紙を上引き抜く

引き抜けないときは、 を押しながら引き抜いてください。

1



上部ふたを開け、紙送りローラー付近に紙が残っていないことを確認する

2

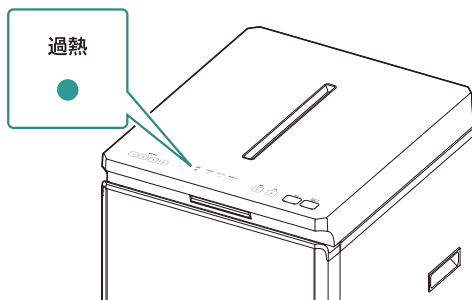
確認後、 を長押しして細断くずを排出してください。

— 過熱ランプが「赤色」に点灯・細断ランプが「赤色」に点滅し、停止した

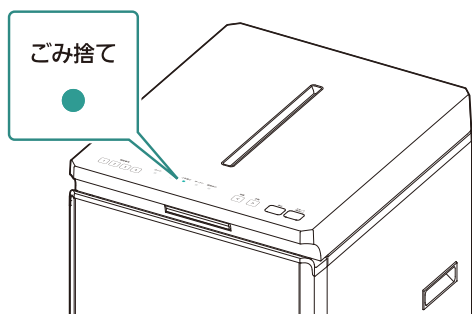
モーターの保護装置がはたらいて停止しています。

電源スイッチを切(○)にして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで放置してください。

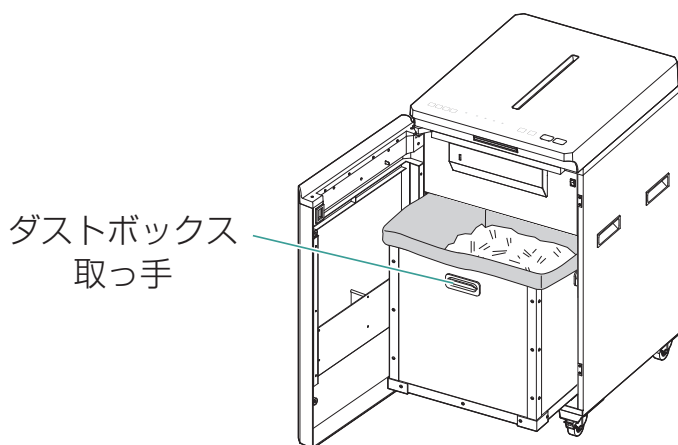
- ・ 約1時間放置した後、電源プラグをコンセントに差し込み、再度操作してください。
- ・ それでも動作しないときは、[修理専用コール P43](#) (☎ [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



— ごみ捨てランプが「赤色」に点灯・細断ランプが「赤色」に点滅し、ピーツ♪と音が3回鳴って停止した
細断くずがいっぱいになって停止しています。



・ 細断くずが飛び散らないように、ダストボックスを取り出し、捨ててください。



※ ごみ捨てランプが点灯する前に、細断くずがたまってきたら、早めに捨ててください。

※ 必ずダストボックスの向きをよく確かめてからセットしてください。誤った向きでセットした場合、製品の故障の原因となります。



細断くずを捨てる時は、必ず電源スイッチを切(O)にしてください。

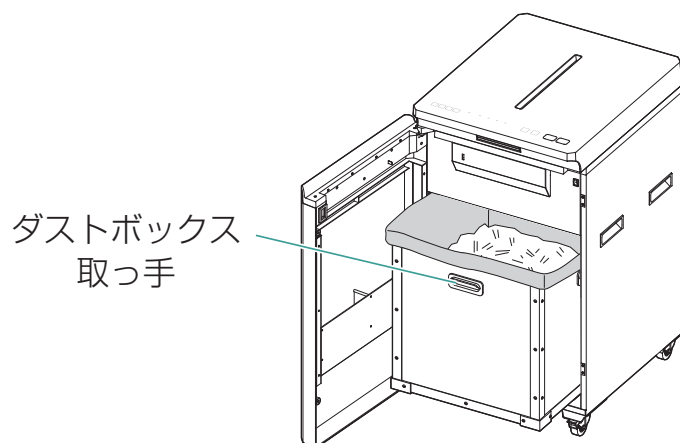
- [細断する P18](#)

細断くずを捨てる

ダストボックスを本体から取り出し、細断くずを捨てる

細断くずが飛び散らないように、ダストボックスを取り出し、捨ててください。

- 本体内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- ごみ捨てランプが点灯する前に、細断くずがたまってきたら、早めに捨ててください。



細断くずを捨てる時は、必ず電源スイッチを切(O)にしてください。

お手入れ

お手入れの時期・方法

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 か月に 1 回程度	本体 P30	汚れの拭き取り
	カッター P33	お手入れシート、潤滑油
	紙送りローラー・紙感知センサー P31	汚れの拭き取り

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。



- ・ カッター以外のお手入れは、必ず電源スイッチを切(O)にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、揮発性・可燃性のスプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

お手入れサイン

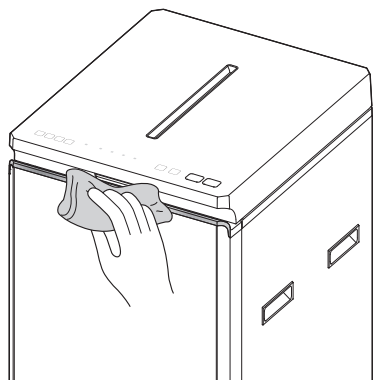
- ・ メンテナンス時期が近づくと、細断ランプが青色に点滅します。カッターや紙感知センサーのお手入れをしてください。
- ・ お手入れ後、スタートボタンを約 3 秒間長押しすることで、お手入れサインをリセットできます。

本体のお手入れと保管

— 本体

やわらかい布でから拭きしてください。

- ・ 内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、かたく絞った布などで拭き取ってください。



— 保管

長期間使用しないときは、ポリ袋などがかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。



注意

- ・ 必ず電源スイッチを切(○)にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、揮発性・可燃性のスプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。
破損や故障の原因になります。

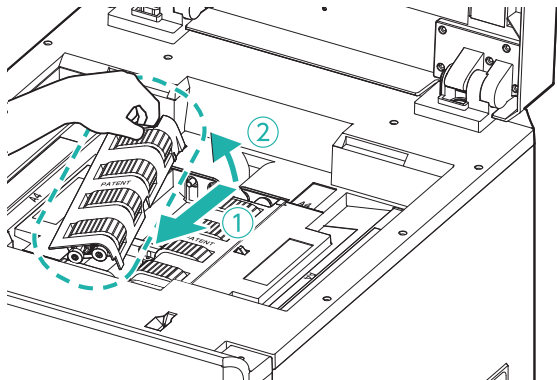
関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P29](#)
- ・ [紙送りローラー・紙感知センサー P31](#)
- ・ [カッター P33](#)

紙送りローラー・紙感知センサー

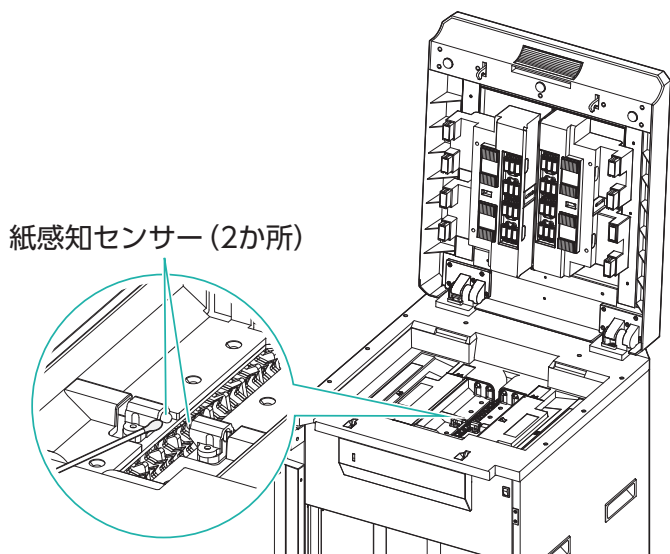
—紙送りローラー

紙送りローラーは①②の順で紙送りローラーユニットを取り外し、水を付けてかたく絞った布で汚れを拭き取ってください。



—紙感知センサー

綿棒などで汚れを拭き取ってください。



注意

- ・必ず電源スイッチを切(○)にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、揮発性・可燃性のスプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

- [お手入れの時期・方法 P29](#)
- [本体のお手入れと保管 P30](#)
- [カッター P33](#)

カッター

–アイリスオーヤマ製シュレッター用簡単お手入れシート SMS06(別売)を使用する場合

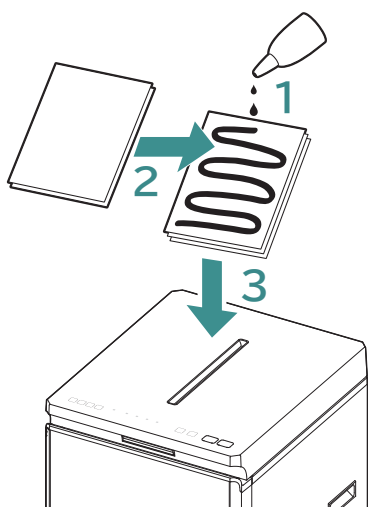
アイリスオーヤマ製シュレッター用簡単お手入れシートを細断してください。

細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

購入はこちら

<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=SHOSAI&SID=H530660>

–コピー用紙を使用する場合



1 コピー用紙を 3～4 枚重ね、1 番上の用紙にミシン油を塗る

2 ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を 1～2 枚重ねる

3 細断する



- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、揮発性・可燃性のスプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P29](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P30](#)
- ・ [紙送りローラー・紙感知センサー P31](#)

こんなときは

故障かな？と思ったら

■シュレッダーに関するよくあるお問い合わせ

<https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=47>

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

－細断しない(すべてのランプが消灯)

→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→電源スイッチが切(○)になっていませんか？

電源スイッチを入(|)にしてください。

→ダストボックスは正しくセットされていますか？

ダストボックスを正しくセットしてください。

→細断終了後 4 時間経過しましたか？

細断終了後 4 時間たつと、オートオフ機能がはたらき、電源が切れて細断ランプが消灯します。

スタートボタンを長押しすると、再度細断ランプが点灯して、細断できるようになります。

－細断しない(オープンランプが点滅)

→上部ふたが閉まっていますか？

上部ふたを確実に閉めてください。

→ダストボックスは正しくセットされていますか？

ダストボックスを正しくセットしてください。

－細断しない

→投入物は紙感知センサーを通っていますか？

投入物は投入口の中央を通るように真っすぐ入れてください。

→半透明の紙(トレーシングペーパーなど)を投入していませんか？

紙を折りたたんで投入するか、不透明の紙と重ねて投入してください。

→紙感知センサーが汚れている

電源スイッチを切(○)にして、電源プラグをコンセントから抜いて、綿棒などで投入口の紙感知センサーをお手入れして

ください。(→[お手入れ 紙感知センサー P31](#))

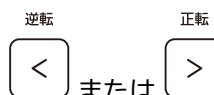
— 細断しない(過熱ランプ点灯)

→モーターの保護装置がはたらいて停止しています

電源スイッチを切(○)にし、1 時間以上放置して、細断機構部が冷めてから使用してください。(→[細断する P18](#))

— 細断しない(紙詰まりランプが点灯)

→紙詰まりを起こしていませんか？

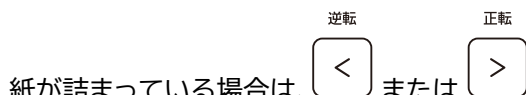


または > を使用して、詰まった紙を取り除き、適当な枚数で使用してください。(→[細断が途中で止まった P24](#))

→クリップなどの金属物や異物がカッターにかみこんでいませんか？

詰まった物を取り除いてください。

→オートリバース機能が動作しています



紙が詰まっている場合は、< または > を使用して、詰まった紙を取り除き、適当な枚数で使用してください。

(→[細断が途中で止まったら P24](#))

— 細断しない(ごみ捨てランプが点灯)

→ダストボックスが満杯になっていませんか？

細断くずを捨て、ダストボックスを正しくセットしてください。

— 細断が終了しても停止しない

→紙感知センサーに紙粉やほこりが付いていませんか？

紙感知センサーをお手入れしてください。(→[お手入れ 紙感知センサー P31](#))

→オートクリーニング機能がはたらいています

清掃運転(逆転・正転)が終わると停止します。

— 本体が動く

→キャスターがロックされていますか？

水平で安定した場所に設置し、前側のキャスター 2 か所をロックしてください。(→[設置 P15](#))

— 頻繁に紙詰まりが発生する

→カッターが汚れていませんか？

カッターをお手入れしてください。(→[お手入れ カッター P33](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P43](#)( [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- [お問い合わせ P43](#)

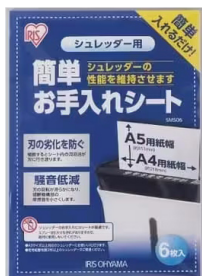
別売品・消耗品について

別売品・消耗品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「検索ボックス」に「型番」を入力して検索してください。

[シュレッダー 簡単お手入れシート](#)

[SMS06](#)



その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

製品質量 (電源コードを含む)	68.5kg
細断サイズ	約 4mm×約 10mm(クロスカット)
細断速度(50/60Hz)	約 5.0m/分(50Hz)/約 5.6m/分(60Hz)
定格細断枚数※2	A4・A3:13 枚※1
最大細断枚数※2	A4:18 枚※1、A3:15 枚※1
最大給紙枚数(自動細断)	A4・A3:350 枚※1
製品寸法 (電源コード含まず)	幅 510×奥行 600×高さ 917mm
ダストボックス容量	100.0L
電源コード長さ	約 2m
定格電源	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	855W
投入幅	309mm(紙投入口)
定格時間	連続

※1:コピー用紙(64g/m²)

※2:紙質や湿度、電源周波数地域(60Hz)など、ご使用の環境により細断枚数が 1、2 枚減ることがあります。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。ただし、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。詳しくは保証規定を参照ください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P43](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P43](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P43](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 室内以外で使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

保守メンテナンスサービスはこちら



[https://www.irisohyama.co.jp/shredder-portal/maintenance/?utm_source=qr&utm_medium=direct&utm_campaign=Shredder maintenance--flyer](https://www.irisohyama.co.jp/shredder-portal/maintenance/?utm_source=qr&utm_medium=direct&utm_campaign=Shredder+maintenance--flyer)

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>